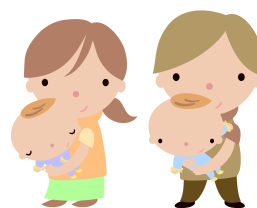


こんなときは？—予防接種 Q&A

保護者の方からよくある質問をまとめました。



<p>Q1</p> <p>予診票を紛失してしまいました。どうしたらよいですか？また、病院で見合わせになったので予診票が足りなくなってしまった場合はどうしたらよいですか？</p>	<p>A1</p> <p>再発行をしますので、母子手帳をお持ちの上、健康づくり支援係の窓口までお越しください。風邪や熱などで見合わせになってしまった場合も同様です。定期の予防接種を受ける場合は、必ず町から発行された予診票で接種を受けてください。</p>
<p>Q2</p> <p>子どもが少し風邪っぽいのですが、予防接種を受けても大丈夫ですか？</p>	<p>A2</p> <p>予防接種は体調の良い時に受けるのが原則です。特別な理由がなければ接種は見合わせにし、次の日程を予約しましょう。風邪薬を飲んでいる場合は、必ず主治医に相談してください。不安なことやわからないことがありましたら、お気軽に健康づくり支援係までご連絡ください。</p>
<p>Q3</p> <p>予防接種に適した服装はありますか？</p>	<p>A3</p> <p>お子さんの服装は、脱ぎ着しやすいよう、上下別々の服や前開きできる服などをおすすめします。お子さんが小さいうちは、保護者はズボンの方が適しています。また、髪の長いお子さんや保護者は、髪の毛が接種部位に触れないよう束ねるようにします。</p>
<p>Q4</p> <p>病院で水痘と診断されました。どのくらいの期間をおけば予防接種ができますか？</p>	<p>A4</p> <p>水痘やおたふくかぜにかかったら、治ってから4週間、インフルエンザや突発性発疹は治ってから2週間をあけていただくことをお勧めします。また、潜伏期間も接種は見合わせるようにしますが、感染症にかかった場合は主治医に必ずご相談ください。感染症によって予防接種を受けられるようになる期間の目安が異なりますので、P51の「<u>幼児にかかりやすい感染症一覧表</u>」をご参照ください。</p>



Q5

予防接種を受けることができない人はどんな人ですか？



A5

接種当日予防接種を受けることができない人は、以下に該当する方です。

- 明らかに熱がある人（37.5℃以上）
- 重篤な急性疾患にかかっていることが明らか
な人
- 予防接種によって、またはワクチンに含まれる成分でアナフィラキシーショック（顔が腫れる、息が苦しくなる、ひどいじんましんが出る、はきけ、嘔吐などのひどいアレルギー反応）を起こしたことがある人
- その他、医師から不適当な状態と判断された人

Q6

予防接種を受ける前に医師に相談しなくてはならないのは、どんな場合ですか？


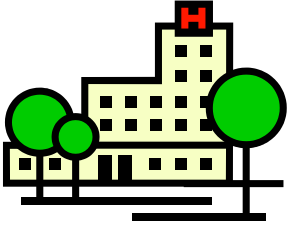


A6

以下に該当すると思われる方は、前もって主治医によく相談してください。

- 心臓病・腎臓病・肝臓病・血液の病気や発育障がいなどで治療を受けている人
- 以前に予防接種を受けたとき、2 日以内に発熱・発疹・じんましんなどアレルギーと思われる異常が見られた人
- 今までにけいれん（ひきつけ）を起こしたことがある人
- 過去に中耳炎や肺炎などにかかり、免疫状態の異常を指摘されたことがある人
- ワクチンの製造過程で含まれる卵の成分・抗生物質・安定剤などにアレルギーがあると言われたことがある人
- 薬の投与を受けて皮膚に発疹が出たり、体に異常をきたしたことがある人
- 伝染病や感染症にかかった人、かかっている人と接触した人

※きょうだいや友達がその他のうつりやすい病気（P51 一覧表参照）にかかった場合、本人がその病気にかかったことがなければ、潜伏期間を過ぎるまで接種を見合わせましょう。

<p>Q7 注射を打った後、別の接種はいつ受けられますか？</p> 	<p>A7 生ワクチン（BCG、麻しん風しん、水痘等）は接種の翌日から 27 日以上、不活化ワクチン（四種混合、三種混合、ヒブ・肺炎球菌等）は接種の翌日から 6 日以上おけば別の予防接種が受けられます。※同じ種類の予防接種を受ける場合は、決められた間隔があるので、必ず確認してから予防接種を受けましょう。</p> <p>【例】木曜にBCG（生）を接種 →4週間後の木曜に接種可能 火曜に四種混合（不活化）を接種 →翌週の火曜に接種可能</p>
<p>Q8 注射を打ったところが赤く腫れてきました。病院へ行ったほうが良いでしょうか？</p> 	<p>A8 予防接種のあと、注射部位の腫れや発熱などが現れることがあります（このことを副反応といいます）。予防接種を受けたあと、少し赤くなったり腫れる程度でしたら心配はありません。ただし、<u>肘から下まで腫れてしまうようなひどい腫れや、高熱、ひきつけ、アナフィラキシーショックなどの症状があった場合には、すぐに医師の診察を受けてください。</u>特に症状の強いときは、診察後に健康づくり支援係へ連絡をお願いします。</p>

相談はこちらまで↓

お気軽にお問い合わせください

箕輪町役場 健康推進課 健康づくり支援係

電話 79-3118（直通）